

1. 化学品及び会社情報

商品名: LDH Bio HT
製品番号: 06608493001
会社名: ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
〒1050014
東京都港区芝2-6-1
電話番号: 03-5443-5128
FAX番号: 03-5443-5299
担当部門: 生産・物流・信頼性保証・薬事部門
品質保証グループ

緊急連絡先: AS事業部
カスタムバイオテック部 03-5443-5285

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性 : 区分1

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き : **予防策:**
P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P272 汚染された作業衣は作業場 から出さないこと。
P280 保護手袋を着用すること。
応急措置:
P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の 水と石けん (験) で洗うこと。
P321 特別な処置が必要である (このラベルの補足的な応急処置の説明を参照) 。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。

P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄:

P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非 常事態の概要 : 情報無し。

3. 組成及び成分情報

3.2 混合物

R1 (A / B)/F1

GHS分類

GHS分類基準に該当しない。

GHSラベル要素

所見 : この製品には日本の規制リストに載っている化学物質、GHSに準拠して分類される化学物質やGHSで定められたカットオフ値以上を含有する化学物質は含まれていません。

R2/F2

GHS分類

皮膚感作性 : 区分1

GHSラベル要素

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

危険有害成分

化学名	CAS番号	ENCS-番号	濃度又は濃度範囲 [%]
NAD	53-84-9		>= 1 - < 10 %

塩酸ヒドロキシルアミン	5470-11-1	0.32 %
-------------	-----------	--------

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
新鮮な空気のある場所に移動する。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付いた場合水で十分にすすぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。
ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 応急措置をする者の保護 : 被災者を一人にしない。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 情報無し。
特定の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
-

保管

安全な保管条件 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

混触禁止物質 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

R1 (A / B)/F1

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

国が定めた暴露限度の知見は無い。

R2/F2

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

国が定めた暴露限度の知見は無い。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具
品名

: 保護手袋

所見

: 選ばれた防護手袋は、EU指令89/686/EECの仕様と、それから派生する規格EN374を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。ある特定の作業場の適正度は、防護手袋製造者との相談で決定すべきである。

眼の保護具 : 安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具 : 保護服
適切な衛生対策 : 正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。

9. 物理的及び化学的性質

R1 (A / B)/F1

外観 : 液体
pH : 9.7, (25 °C)
融点・凝固点 : データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲 : データなし
引火点 : 引火しない
燃焼性(固体、気体) : この製品は可燃性ではない。

爆発範囲の上限 : データなし
爆発範囲の下限 : データなし
蒸気圧 : データなし
比重 : 1.032 g/cm³ (20 °C)

溶解度
水溶性 : 相溶
n-オクタノール/水分配係数 : データなし
自然発火温度 : データなし
分解温度 : データなし

粘度

動的粘弾性	: データなし
酸化特性	: この物質または混合物は、酸化性には分類されない。
表面張力	: データなし
伝導度	: データなし

R2/F2

外観	: 液体
pH	: 3.7
融点・凝固点	: データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 引火しない
燃焼性(固体、気体)	: この製品は可燃性ではない。
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重	: 1.0160 g/cm ³ (20 °C)
溶解度	
水溶性	: 相溶
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし

粘度

動的粘弾性 : データなし

酸化特性 : この物質または混合物は、酸化性には分類されない。

表面張力 : データなし

伝導度 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。特に言及すべき危害要因はない。

避けるべき条件 : データなし

混触危険物質 : データなし

危険有害な分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

急性毒性

データなし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

データなし

生殖細胞変異原性（変異原性）

データなし

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性，単回ばく露

データなし

特定標的臓器毒性，反復ばく露

データなし

吸引性呼吸器有害性

データなし

12. 環境影響情報

R1 (A / B)/F1

生態毒性

製品:

魚毒性

: データなし

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : データなし
に対する毒性
藻類に対する毒性 : データなし

バクテリアに有毒 : データなし

環境毒性アセスメント

水生環境有害性（急性有害性） : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。

水生環境有害性（長期間有害性） : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

製品:

生分解性 : データなし

生化学的酸素要求量（BOD） : データなし

溶存有機炭素（DOC） : データなし

化学的酸素要求量（COD） : データなし

物理化学的除去性 : データなし

生体蓄積性

製品:

生体蓄積性 : データなし

n-オクタノール / 水分配係数 : データなし

土壌中の移動性

製品:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし
PBT および vPvB の評価結果

製品:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

他の有害影響

製品:

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし
吸収された有機結合ハロゲン (AOX) : データなし
オゾン層への有害性
生態系に関する追加情報 : データなし

R2/F2

生態毒性

製品:

魚毒性 : データなし
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : データなし
藻類に対する毒性 : データなし
バクテリアに有毒 : データなし

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 (急性有害性) : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。
水生環境有害性 (長期間有害性) : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。
土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物 : データなし

成分:

NAD :

魚毒性 : LC50 : > 100 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : データなし
に対する毒性

藻類に対する毒性 : データなし

バクテリアに有毒 : データなし

魚毒性 (慢性毒性) : > 1 mg/l

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 (急性有害性) : 水生生物に有害

水生環境有害性 (長期間有害性) : この製品には、知られている範囲で生態毒生学上の影響はない。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

塩酸ヒドロキシルアミン :

魚毒性 : データなし

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : データなし
に対する毒性

藻類に対する毒性 : データなし

バクテリアに有毒 : データなし

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 (急性有害性) : 水生生物に非常に強い毒性

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

製品:

生分解性	: データなし
生化学的酸素要求量 (BOD)	: データなし
溶存有機炭素 (DOC)	: データなし
化学的酸素要求量 (COD)	: データなし
物理化学的除去性	: データなし

残留性・分解性

成分:

NAD:

生分解性	: データなし
生化学的酸素要求量 (BOD)	: データなし
溶存有機炭素 (DOC)	: データなし
化学的酸素要求量 (COD)	: データなし
物理化学的除去性	: データなし

塩酸ヒドロキシルアミン:

生分解性	: データなし
生化学的酸素要求量 (BOD)	: データなし
溶存有機炭素 (DOC)	: データなし
化学的酸素要求量 (COD)	: データなし
物理化学的除去性	: データなし

生体蓄積性

製品:

生体蓄積性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし

生体蓄積性

成分:

NAD:

生体蓄積性 : データなし

n-オクタノール / 水分配係数 : データなし

塩酸ヒドロキシルアミン:

生体蓄積性 : データなし

n-オクタノール / 水分配係数 : log Pow: -2.66

土壤中の移動性

製品:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし

土壤中の移動性

成分:

NAD:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし

塩酸ヒドロキシルアミン:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし

PBT および vPvB の評価結果

製品:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

PBT および vPvB の評価結果

成分:

NAD:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

塩酸ヒドロキシルアミン:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であ

るとは見なされない。

他の有害影響

製品:

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし
吸収された有機結合ハロゲン (AOX) : データなし
オゾン層への有害性
生態系に関する追加情報 : データなし

他の有害影響

成分:

NAD:

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし
吸収された有機結合ハロゲン (AOX) : データなし
オゾン層への有害性

生態系に関する追加情報 : データなし

塩酸ヒドロキシルアミン:

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし
吸収された有機結合ハロゲン (AOX) : データなし
オゾン層への有害性

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。水生生物に非常に強い毒性

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃掃法及び地方自治体の規則に従い、実験室廃棄物として処

分しなければならない。

汚染容器及び包装

: 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA
非危険物

IMDG
非危険物

ADR/RID, ADNR, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における
非危険物

国内法規制

特定の国の規則は項目 15 を参照する。

15. 適用法令

R1 (A / B)/F1

国内適用法令

消防法

非該当

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質は該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性に物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙 1: 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

R2/F2

国内適用法令

消防法

非該当

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質は該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性に物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙 1: 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

劇物

化学名	政令番号
ヒドロキシルアミン塩類	82

化学物質排出把握管理促進法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このMSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。